

生きがい

編集発行

新居浜市高齢者生きがい創造学園

新居浜市上原二一八一

(☎ 四四一四八二六)



つまらん！ お前の話はつまらん！

高齢者生きがい創造学園
広報委員会 委員長 山本 和一

十年一昔というが新居浜市は市制六十周年(平成九年)を記念して「生涯学習都市にはま」を宣言している。あれから十五年が経過したがこの間生涯学習に対する市民の意識や考え方は変化しているだろうか。新居浜市が独自に生涯学習に関する市民の意識調査をした資料を持ち合わせていないが、内閣府が平成二十四年七月に「生涯学習に関する世論調査」を実施し、その調査結果を発表した。

新聞報道によると生涯学習に意欲を持つ人の割合は八三・八%と過去最高だった。主な生涯学習の内訳は健康・スポーツ、趣味的なもの、職業上必要な知識・技能の順という。

- ・「幼児期から高齢期まで、生涯を通じて学ぶこと」(四六・二%)
- ・「生活を楽しみ、心を豊かにする活動をする事」(四二・七%)
- ・「趣味・教養を高めること」(四〇・六%)
- ・「高齢者の生きがいづくり」(三四・七%)

などの順となっている。

「生涯学習」に関する世論調査は不定期に実施されているが平成七年から毎年実施している調査に「国語に関する世論調査」があり、二十三年度の調査結果が発表された。「言葉の使い方」から「慣用語の認識と使用」まで十項目、二十三の質問と多岐にわたっている。

ある新聞は「国民の漢字を書く力が衰えていることが浮き彫りになった」と報じ、漢字を書く能力が衰えていくことに警戒感を示し、繰り返し漢字を手書きすることによって視覚、触覚、運動感覚が鍛えられ脳も活発化するといった効用がある、と書き取りの重要性を強調している。

また、同調査で「手で字を書くことが面倒臭く感じる」ようになった人が四十二%いたこともわかった。文化庁はこの結果について、こうした傾向は更に広がることは確実で、子供が日本語能力を身につける上で深刻な課題だと指摘している。

パソコンや携帯メールの急速な普及の結果として指摘は当然であると思うが恋文やラブレターで愛を告白した世代の園生の皆さんはどう考えるだろうか。

日	曜日	1	2	5	6	7	8
木	曜	四季の組み木教室 書龍(書道)	弥生(生花) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) ハッピー(ダンス)	グラウンドゴルフ教室 墨友(書道) 山茶花(俳句) 桃山D(卓球) ハッピー(ダンス)	絵手紙教室 書硯(書道) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	郷土を歩く 書心(書道) ブルースカイ(ハーモニカ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	写真教室 書峰(書道) 街道をゆく やまびこ
			雄会(カラオケ) 桃山A(卓球)	山野草栽培教室 百描会(美術) 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	高齢者を賢く生きる 桃山A(卓球) 亀池B(陶芸)	ミニッツ(ハーモニカ) ショパン(ピアノ) 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	ひろせ(コーラス) 亀池B(陶芸)

平成24年度 グラウンドゴルフ大会成績報告

日時 10月6日(土)競技開始AM 8:30～ 場所 山根総合グラウンド
 参加者 264名 ※1R 8ホール (2R 16ホールで競技)

団体A シニア	優勝	別子GG-A	182打/2R	矢野 幸治	原 義夫	永易 泰司	飯尾 邦彦	星加多美子
	準優勝	別子GG-B	192打/2R	薦田 明世	高橋 寛昌	合田 幸	飯尾 節子	北條 勝
	3位	桃山A-A	201打/2R	岸 寛	岡田美恵子	津乗 弘志	林 幸寿	神野 達乃
団体B シニア	優勝	桃山C-C	219打/2R	能智 輝通	横山 公憲	飯尾せい子	藤田 吾郎	矢野 敏雄
	準優勝	桃山A-B	226打/2R	伊野 二郎	国田 晋司	松浦 英治	田井 初子	久保小夜子
	3位	桃山C-B	232打/2R	小野 留一	寺尾 澄子	林田 周子	片岡 哲朗	白川 潔

個人Aクラス				個人Bクラス			
優勝	薦田 明世	25打/2R	別子GG	優勝	真鍋 幸子	33打/2R	ハッピー
準優勝	岸 寛	30打/2R	桃山A	準優勝	久保小夜子	38打/2R	桃山A
3位	柴田 秀子	34打/2R	コーラス(ひろせ)	3位	横山 公憲	38打/2R	桃山C
4位	真鍋 友一	34打/2R	別子GG	4位	寺川 澄	39打/2R	GG教室
5位	矢野 幸治	34打/2R	別子GG	5位	政岡貞次郎	39打/2R	GG教室
6位	田中 博明	35打/2R	桃山D	6位	小野 博	39打/2R	書楽
7位	鈴木 光子	36打/2R	広瀬GG	7位	政岡 恵子	39打/2R	GG教室
8位	永易 泰司	36打/2R	別子GG	8位	田中 寛	40打/2R	ハッピー
9位	日野 洋子	36打/2R	別子GG	9位	江口 康信	40打/2R	フレッシュ 2009
10位	原 義夫	36打/2R	別子GG	10位	能智 輝通	41打/2R	桃山C

※ホールインワン総数74本《ホールインワン賞62》

※ダイヤモンド 薦田 明世・真鍋 幸子

15	14	13	12	9	8	日
木	水	火	月	金	木	曜
書龍(書道) フレッシュ2009 ウォークひうち	桃山C(卓球) 広瀬GG(ゴルフ) ソナタ(ピアノ) 書道教室	絵手紙うさぎ みどり(茶道) エリーゼ(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	短歌みらい 桃山D(卓球) ハッピー(ダンス) いとこのこ(組み木)	趣味の料理教室 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) わいわいウォーキング コーラス教室 ラージボール教室 書楽(書道) あすなろ(俳句) さくら(茶道)	なごみ(茶道) 山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球)	午前
サンシャイン(写真)	桃山B(卓球) ピアノ10 コンテニュー(ハーモニカ)	絵手紙はなみずき 桃山A(卓球)	心とからだの健康管理 やながわ(川柳)	いずみ(短歌) ウッド(組み木) 桃山B(卓球)		午後

優勝 おめでとうございます

団体Bグループ 桃山C-C



団体Aグループ 別子GG-A



(写真提供=事務局 青木英子さん)

私の写真との出会い

(講座 写真教室)

私の家に、代々受け継がれている明治三十年代ごろの旧別子の写真が六枚あります。小足谷集落・目出度町・第三通洞・木方社宅と焼鉱窯・七番ダム・東延斜坑口です。第三通洞横の説明板と良く似ています。

昭和の写真は戦時中の新居浜太鼓祭りの写真六枚です。大江橋・大江浜・一宮神社などです。

私は写真コンテストに入選することを目的にし、自分の技術の向上を目差しています。落選してもかまいません。他人に見てもらおうことを重視しています。でも独学では限界が有ります。私が写真教室で一から教えて貰いたいと思ひ参りました。

今までに四回の講習で勉強になった点は題名の付け方、写真と楽しく付き合っていく方法などです。

人に見せる写真を写そうと思ひながら六年、一眼レフカメラを使って一年、まだまだ初心者です。

私は祭りの写真が特に大好きです。今治市・西条市・新居浜市・四国中央市の四市の祭が大好きです。これからは、花・風景なども写す対象物にしたいです。



(泉川 別宮 幸二)

26	22	21	20	19	16	15	日
月	木	水	火	月	金	木	曜
コーラス教室 ラジオボール卓球教室	四季の組み木教室 歩こう会 別子GG (ゴルフ) ウォーカーズ別子 桃山D (卓球) 書峰 (書道)	桃山C (卓球) 広瀬GG (ゴルフ) ブルースカイ(ハーモニカ)	書硯 (書道) トルチェ (ピアノ) 別子GG (ゴルフ) ワルツ (ダンス) 亀池B (陶芸)	墨友 (書道) ハッピー (ダンス) 桃山D (卓球)	さつき (生花) ハッピー (ダンス) 広瀬GG (ゴルフ) 桃山C (卓球)	別子GG (ゴルフ) 桃山D (卓球)	午前
いとこのこ(組み木) 桃山B (卓球)	ひろせ (コーラス)	陶芸教室 シヨパン (ピアノ) ミニッツ (ハーモニカ) 桃山B (卓球)	桃山A (卓球) 亀池B (陶芸)	百描会 (美術) 桃山B (卓球) 亀池A (陶芸)	山雄会 (カラオケ) 桃山A (卓球)		午後

陶芸に挑戦

(講座 陶芸教室)

定年後は自由な時間が増える事も考えながら、第二の人生の計画をたてることにしました。

まず、趣味の溪流釣りを思いきり楽しむかたわら家庭菜園で、のんびりと野菜作りをする事。それから、少し欲を出して趣味の範囲を広げるために、生きがい創造学園の陶芸教室にも挑戦することにしました。

入園して六ヶ月になります。今、教室では鉢作りに取り組んでいます。土をこねて紐状にし、積み重ねて鉢の形にし、削って形を整えていき、釉薬を掛けて、窯入れまでできました。次回の授業での窯出しをお楽しみにと言ったところです。教室の最初の頃は、お互いに気を使いあうこともあり、会話も弾まなかったのですが、最近では真剣な中にも和気藹々とした、楽しくて、良い雰囲気が出来てきたように思います。

私の作品も、手先の不器用さを実感しつつ、何とか悪戦苦闘しながらも、篠原雅士先生や先輩のご指導と、先生の魔法のような指先で手直しされて、鉢の胴体が出来上がりました。この先どうなることやら、大変なものに挑戦してしまつたと、少し後悔していますが、興味も湧いてきています。

卒業までには、なんとか下手の横好きになれるよう頑張りたい。また、陶芸が第二の人生を過ごす原動力の一つになればと思っております。



(大生院 岡 芳豊)

活動日の前夜は

(組み木サークル ウッド)

「機械の前に正面を向いてネ」

「体を回すのでなく板を回すノヨ」

「板が飛び跳ねないように抑えてネ」

組み木人形作製を習いだした第一日目、白石英美枝先生から教わつたのがこの三条です。

糸鋸の動きにまかせながらデザイン線の鋸の刃をまっすぐに向け、強くおしたりしないように！終わつたら次の人の為にも後始末をネ。そう習って早や幾年！

「直線がきちんと切れたら一人前ですよ」

「曲線はあわてずゆっくりきちんとね」

「はい。判っているつもりですがどうして思い通りにならないのかなあ」

「あちゃ！刃が折れた！」

こんなことが毎回続いていても、いつかは

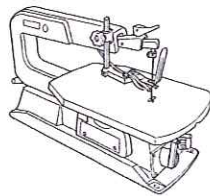
「ほら、図面通りに切れたよ！どう？今度はうまく切れたよ！」と肩を聳(そび)やかす時がある。そんな時は家に持ち帰つたら先ずはテレビの前に飾ってみるのだ。

「うむ、よっしゃあ！明日の

サークル活動ではあれを作ろう。準備はOK！」

毎月二回のサークル活動の前

夜、私の脳みそは前回の反省と懲りない制作意欲とでグルグルかきまわされています。



(金子 飯塚 紀夫)

日曜 午前 午後

26	月	書楽(書道) ねこやなぎ(川柳) さくら(茶道) ウッド(組み木) 桃山D(卓球) ハッピー(ダンス)	亀池A(陶芸)
27	火	家庭菜園教室 みどり(茶道) エリーゼ(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	桃山A(卓球) 亀池B(陶芸)
28	水	ソナタ(ピアノ) ブルースカイ(ハーモニカ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	コンテニュー(ハーモニカ) ピアノ10 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)
29	木	やまびこ 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球)	亀池B(陶芸)
30	金	生け花教室 ハッピー(ダンス) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) なごみ(茶道)	山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球)

◇ご恵贈お礼◇

◎ロビー生け花 一〇月度
鴻上 美智甫 様(講師)
◎川柳にはま 一〇月号
にい はま川柳会 様

星は知っている

(サークル ウオークひうち)

午前三時のお月さまは頭上に輝き雲たちを従えている。肌寒さの中、東の空にオリオン。その左上に一際明るい星、金星だろうか。あんなにも輝いて励ましのシグナルを送り続けている。私はふと目覚めると、夜空を見上げている。

今、私のそばに居るのは、ハッチちゃんとフウちゃん。共に百才を越えている。

ハッチちゃんは、「ちよつとおいで」と手招きした。そして、「あと五年、生きたら日本一！」と人差し指を突き上げ、「五年位すぐじゃ」と続けた。これはまた、大きく出ましたね。不思議でユーモアのセンス溢れるハッチちゃんである。

フウちゃんは、「普通じゃないいやなんじゃ精神」の持ち主。自分のことは自分でせにやあ、自分がしっかりせんといかん、と頑張っている。口が達者で、時に喜ばせ、時に奮い立たせている。

ハッチちゃんの好きだった歌、『二宮金次郎』を歌い、「よう覚えてるのう」とうならせた。私には、「何かの時には守ってあげる」と言ってくれた。一度っきりの大事な大事なお約束。胸にしまっていますよ。

お正月には瓢箪回しが来たそう。それも、大阪の道頓堀から！お星様、急に出てくるお話が楽しいのです。また聞いてね。

(船木 宇野 昌子)



「ウオークひうち」の皆さん
(休暇村 大久野島にて)

写真提供 宇野昌子さん

今治市小島を訪ねて

(サークル 絆)

七月十九日、猛暑も和らいで曇り時々小雨の中、西条発の普通列車に乗車、総勢十九名。皆さん「鈍行なんて何十年ぶり」と言う人も多く、童心に帰ったように、車窓の景色に見とれている間に波止浜に到着。

駅で迎えていただいた地元のガイドさんの案内で波止浜港へ、対岸には造船所があり、建造中の船の巨大さに圧倒されました。

渡船で約十分、小島に到着。十数軒の家屋はひっそりとしていて、住人もあまり居ないようでした。

小島は周囲約三キロメートルで、明治三十年代、日露戦争に備えて、芸予要塞が築かれ、その遺跡が残されています。

ガイドさんの案内で、発電所、弾薬庫、砲台などを見て廻りましたが、レンガ積みがほぼ完全な状態で残っており、当時の技術の高さに感心しました。

幸いロシア海軍の侵攻も無く、砲台は使われずに役割を終えました。当時、難攻不落と言われた二〇三高地攻撃にこの二十八センチ砲が送られ、ついに陥落させたそうです。

島内全体に遺跡があり、遊歩道も整備され、来島海峡や瀬戸の景色を眺めながらの楽しい一日でした。

帰りの列車内では居眠りする人もいました。お疲れ様でした。ガイドさんに感謝です。

(高津 岡田 充)



里の秋

作詞... 齋藤信夫
作曲... 海沼実
川田正子

1 静かな静かな里の秋
お背戸(せど)に木の実の落ちる夜は
ああ母さんとただ二人
栗の実煮てます いろいろばた

2 鳴るい明るい星の空
ああ父さんのあの笑顔
栗の実食べては思い出す

3 さよならさよなら椰子(やし)の島
お舟にゆられて帰られる
ああ父さんよ 御無事でと
今夜も母さんと祈ります

誰もが一度は歌い、聞いたことがあり、歌
詞を見ると自然に口ずさむことの出来る懐か
しい童謡である。母と子が栗の実を煮ながら
父親を思いやる内容であるが、もともとは齋
藤信夫の『星月夜』という童謡だった。この間
か三番の歌詞が急遽書き換えられた。この間
のいきさつは省略するが元の歌詞は、
きれいなきれいな椰子の島 / しっかり護つ
て下さいと / ああ父さんのご武運を / 今夜
も一人で祈ります
で、軍国主義的な内容になっていたからであ
る。
この童謡は昭和二十年十二月二十四日、N
HK(日本放送協会)が特別ラジオ番組で全
国放送をした。放送が終わったとたん、局内
の電話がいったいに鳴りだし、翌日以降も、
電話による問い合わせや感想の手紙が殺到し
た。そうである。
終戦直後の混乱した世相を知る人もだんだ
んと少なくなる今日この頃である。
(高齢社会を賢く生きる 山本和一)

学園歌壇

サークル「短歌みらい」

寂しいと言えない夫が吾待ちてラッパ水仙眺め
ていたり 尾崎 幸子
霧白く山裾に添い流れゆく悠久のさま長月おわ
る 渡部 悟
太鼓台のかけ声語源求めたく古代歴史の海泳ぎ
だす 三浦 忠光

サークル「いずみ」

家屋敷売り払われて更地となる祖父母叔父叔母
面影に頭つ 小林 登美
入道雲いつの間にもやら羊雲空の世界も衣替えず
る 谷永 順子
孫たちの運動会済み天高く祭太鼓の練習続く
藤田 育子

学園柳壇

サークル「やながわ」

いいもんだ稲穂のなかの曼珠沙華 酒井 孝寿
妻の愚痴許してやろうあれやこれ 能智 輝道
ロンドンの感動糧に頑張れる 竹内 信夫

サークル「ねこやなぎ」

古希が来た少し大人になれたかな 伊藤 純子
禁煙を癒すパイプと子の笑顔 浮川 良美
親になり父母の苦労が今分かる 岡田 文子

野ぼたんの紫逝った友思う

講師 井原みつ子

学園俳壇

サークル「そよかぜ」

忘れものしたるが如く来る晩夏 吉田 清美
一病は息災ですと新茶汲む 中川 清
げんげ田はこの一枚になりにつけり 横山 正和

サークル「あすなる」

義理人情少しは欠きて夏を越す 塩崎 蓮長
お尻だけ白く残りし日焼けの子 東原 昌美
蝉しぐれ巡礼墓にあられ菓子 福永やすし

サークル「山茶花」

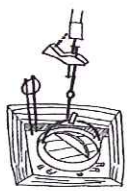
雷鳥の山の絵ハガキここ信濃 瀧本 隆子
病窓の銀河眺めて眠りたる 大山 房雄
コーヒーはホットが好きと盆の僧 石川久美子

天草は悲史の島なり花デイゴ
滝に入る大玉の数珠首に掛け
髭の主治医は東北訛涼新た

講師 阪上 史琅

◆今月のロビー展◆

(十一月一日～十一月三十日)



組み木グループ
組み木教室(講座)
そよかぜ(俳句)
*十二月の予定
書道教室(講座)
絵手紙教室(講座)
墨友(書道)